

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 城野 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目について、「好き」と回答をした児童の割合が男女ともに全国平均を上回った。「体育の学習は楽しいですか」の項目について、「楽しい」と回答をした児童の割合は男子が全国平均を上回り、女子は全国平均をやや下回った。そのように思う理由として、「友達と一緒にできるから」「できなかったことができるようになるから」があげられた。また、「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、できたり、わかったりすることがありますか」の項目について、「いつもある」と回答をした児童の割合は、男女ともに全国平均を上回った。このことから、児童が友達と協力し楽しみながら運動し、自他の成長を認め合いながら体育科の学習に取り組んでいることがわかる。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

体育カードの活用…体育科の学習において、学習のめあてや1時間の活動の流れを理解するとともに、学習の成果を振り返ることができるようにしている。
体育科の学習環境の整備…運動場、体育館で資料、めあてやまとめなどの掲示物を提示できる環境づくりを行っている。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

小高連携「体力テスト記録会」に向けて、体力テストの種目の練習に取組み、体力の向上を図っている。
「なわとび集会」に向けて、「なわとびチャレンジタイム」では、全学年で大縄跳びに取り組み、運動習慣の向上を図っている。